

みんなの声の広場

平成27年6月6日発行

homepage : <http://www.khotoku.net>

email : info@khotoku.net

tel&fax : 045 - 532 - 9089

平成27年第2回定例会 5月15日(金) - 5月29日(金)

市会ニュース

TOPIC 新市庁舎整備計画事業費わずか1年で133億円の膨張。749億円に！

平成27年5月補正予算(新市庁舎移転新築に関わる諸費用3億1千9百万円を含む)に反対！！

これまでも区民の皆様へ継続的に問題点をお伝えしてきた新市庁舎整備計画。新任期後始めて開催された今定例会で、当局から設計・建設費が約749億円となる見込みであることが議会に報告されました。これは、昨年3月に示された基本計画策定時の約616億円と比べると約133億円の事業費膨張です。

問題整理のため、この一年間の新市庁舎整備計画の流れをまとめると以下のようになります。

- 平成26年3月 新市庁舎整備基本計画策定・発表。新市庁舎建設総事業費は、約616億円の見込みが示される。
- 平成26年9月 市の事務所の位置に関する条例の一部改正。
市役所の所在置を将来的に、関内から北仲通(馬車道駅前)へ変更する議決。つまり新市庁舎移転新築の正式決定。
この時、望月の会派は、事業費や街作り他の点で問題があるので反対するも自民、公明、民主などの賛成多数で可決。
- 平成26年12月 整備計画概要発表。予定総床面積を約14万6千8百㎡から約14万8百㎡に約4%削減。
一方で建設費高騰を理由に総事業費は、約51億円増額の約667億円になる見込みと修正。
- 平成27年5月 設備の変更やさらなる建設費高騰を理由に総事業費が、約749億円になる見込みと2回目の修正。
新市庁舎建設着手につながる平成27年5月補正予算に、望月の会派は反対。自民、公明、民主などの賛成多数で可決。

今回、市長側から27年度中の新市庁舎建設事業者決定や事業着手に向けての①関連費用、約3億1千9百万円を含む一般会計の補正予算と②5年間で約723億円に及ぶ債務負担行為の設定にかかわる補正予算議案が提出されました。その議案に対して望月の所属する維新の党横浜市会議員団は、反対しました。ただし残念ながら議会の議決は、自民、公明、民主などの賛成で可決されました。

新市庁舎の移転新築は、昨年、議会で議決決定されています。ですから移転自体を覆すことは難しい状況です。ただし建設するにしても少子化社会の進展を見据えて建設に関わる市民の負担、特に将来世代の負担を少しでも減らしたいと考えています。現市長は、新市庁舎建設に限らず本市の将来的な成長のための投資と称して、様々な事業に着手しようとしています。それもオリンピックを一つの期限目標としてです。それらが、①確かに将来的な横浜の成長発展につながる、②財政計画が無理のないものであり過度な将来負担を招いたりすることがない、③市民からお預かりした資金の使い方として妥当で施策バランスも取れている、以上の点から見て満足いくようなものなら、それは市民から選ばれた二元代表の一つである市長が行う裁量の範囲だと考えます。しかし新市庁舎建設に関わる費用見込みは、わずか1年余りで約133億円も増額となりました。このこと一つとっても、当局の財政計画や財政マネジメント力はどうなっているのかという話です。

経費節減努力を十分行わず、ただ予算を積み上げ膨張させるだけの当局提案を見過ごすなら議会は不要です。チェック機能を働かせ、少しでも市民の将来負担が減るようにしながら、必要な機能は満たした新市庁舎建設が行われるよう、市長に対して求めてまいります。

..... 切り取り線

“皆さんの声”をお気軽にお寄せ下さい。

ご記入日/平成27年 月 日

横浜市政や区政、あるいは政治全般について、お気付きの点やご要望あるいはご意見があれば教えて下さい。

ご記入者のご氏名 [] 年齢 [歳] 性別 [男・女]

ご記入者のご住所 [〒 - -]

ご連絡先のお電話番号 [- -] Email [@]

- ※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。
- ※ お寄せ頂いた個人情報は、適正に管理します。
- ※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡を差し上げたり、市政報告会などのご案内をする場合があります。

◇ 望月高徳の市政報告会 & 皆さまとの意見交換会開催 ◇

皆さま是非一度お気軽に、お誘い合わせの上、ご来場下さい。

日時：6月14日（日）10時～11時30分〔開場は、9時30分予定〕

会場：都筑公会堂第1会議室〔都筑区総合庁舎内併設〕

交通アクセス：市営地下鉄センター南駅より徒歩約4分。

内容： ・ 今後4年間の望月の活動予定
・ 平成27年第2回定例会のご報告
・ いま取り組むべき横浜市政の課題
・ 参加者の皆さまと市政、区政の意見交換など

参加申し込み方法： ・ 特に申込用紙は用意しておりません。当日のご参加大歓迎です。
・ ご参加下さるのが確実の場合は、参加人数把握の都合上、お名前とご連絡先をお電話（不在時は留守番電話となっています）やメールなどで事前にご連絡頂けると幸いです。



〔前回の市政報告会の時に撮影〕

新任期間開始にあたって ～ 真に是々非々の立場で市民のご期待にお応えしていきます ～

新任期間は、4月30日から始まりました。所属の会派や委員会も決まりました。まず会派は、維新の党横浜市議員団となります。自分も含め10名の仲間と結成しました。今後は、この会派としての議会活動を中心に、市民の負託にお応えしていくこととなります。そして27年度所属委員会は、常任委員会が、健康福祉・医療委員会です。市民の福祉の向上や健康増進、市の医療政策などの仕事について所管し、議案や予算を審査します。特別委員会は、大都市行財政制度特別委員会です。時代に合った大都市制度の早期実現と行財政制度の確立を目指し、議論していきます。その他、市会の運営について責任を負う市会運営委員会委員と県内の自治体議員で構成される神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員にも選任されました。

新しい議会の様子について簡単にご報告します。議席全体〔総定数86名〕で見ると、自民、公明、民主の三会派合わせた議席数は合計61名で、これは選挙前とほぼ同じです。市長と議会の関係でいえば、今定例会を見る限り、おそらく旧任期中とあまり変わらずの構図が続くと考えられます。すなわち、これまでがそうであったように自民、公明、民主の三会派は、市長に対して与党的立場をとると考えられます。もしそうであれば尚更ですが、是々非々の立場をとる議員や会派の役目は重要です。私は、議会の最大の役割は行政に対するチェック機能を果たすことと考えています。そして本市議会に限らず地方議会は、この機能をもっと高めるべきと考えています。望月と維新の党市議員団は、是々非々の立場から、新市庁舎問題に限らず、この役割をしっかりと果たしていきます。

皆さまもご存じの通り、本市でもあと数年で人口減少が始まると予測されています。それだけに税収の自然増や予算規模拡大を前提としたような旧来型の予算建てや行政運営は、改める必要があります。ただ、このことを行政も議会も頭では理解はしているけれども、不徹底で変わりがきていない状態が続いている、と旧任期中の議会審議を通じて感じるものが多々ありました。そうなってしまう最大の理由は、選挙にあります。選挙を応援してくれる団体や組織があることはありがたいことではありますが、一方で議員側から当局に対する無分別な政策要望にどうしてもつながる傾向があります。今まではそれでもよかったのかもしれませんが、ですが少子高齢化・人口減少社会がはっきり見えている以上、皆さまからお預かりした税金を使って行うべき施策と見直すべきものを区分けする必要があります。都筑区や本市が活力を失わず、住みやすく魅力のある地域や都市であり続けるためには、施策の明確な優先順位化をすべきと考えています。

市民の声を活動の羅針盤とし、大切にしながら、特定の業界団体や組織の支援は受けずに議会に送り出して頂いた私だからこそできることを少しずつでもやりとげ、皆さまのご期待にお応えしていきます。新任期間も引き続き、皆さまの声をお待ちしております。

【当レポート発行者プロフィール】

横浜市議員〔都筑区選出〕 望月高徳（もちづきこうとく）。静岡県出身。横浜在住27年目。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。（株）野村総合研究所社員、学習塾経営、専門学校講師などを経て、平成23年4月より現職〔2期目〕。

平成27年度所属委員会は、健康福祉・医療委員会、大都市行財政制度特別委員会、市会運営委員会。所属会派は、“維新の党横浜市議員団”。

神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員を兼務。

5のつく日には行政相談実施中！ ～ 個人のご相談事から地域の課題や市政全般まで。行政に係わることはなんでも。～

5日、15日、25日の毎月5のつく日には、事務所にて行政相談をお受けしています。公務日程によって、実施時間帯は、午前・午後・夜間と変わります。詳細については、事前に、お問い合わせ下さい。

5のつく日の行政相談以外にも、皆様からの行政相談やお声を常にお受けしています。各種団体、NPO法人、自治会・町内会あるいは個人 etc ご連絡頂ければ、当方から出向きます。

皆さま“みんなの声の広場”を御読み頂き、ありがとうございます。

当レポートは定例会毎に年4回作成し、新聞折り込みや駅頭配布、ポスティングなどでお配りしています。

送り届け先のご氏名とご住所を事務所までご連絡下されば、直接郵送にてお送り致します。



“皆さんの声”は、横浜市議員 望月高徳 が承ります！

TEL&FAX:045-532-9089

Email: info@khotoku.net

【望月高徳政務活動事務所の所在地】

都筑区中川中央1-24-17-2F〔市営地下鉄センター北駅1番出口より左側すぐ〕